	営業時間		平日放課後 9:30~17:30 / 学校休業日 8:00~16:00				
法人理念		法人理念	楽しく生きる! ~enjoy my life~				
支援方針			障害のある児童に対して放課後等デイサービスを提供し、遊びを通して集団や個別の支援を行い、日常生活の基本的動作や社会性の育成で自立につなげる支援を実施します。				
N	lo.	項目	加算の有無	支援内容			
個別	1	□ 意思決定支援	無	活動プログラムを複数、用意し本人の希望を選択できるように支援します。			
	2	□ 安全確保支援	無	本人に危険が及ぶと判断した場合は行動を制止する場合があります。行動制止、身体拘束を行った場合は保護者へ報告しま			
	3	 □ 個別サポート支援	 有	ケアニーズの高い児童、重度の障害を持たれている方など、個別のサポートが必要な方に対し支援を実施します。			
	4	□ 入浴支援	 有	*現在実施しておりません			
支	5	┃ 専門的支援	 有	専門支援員を配置し一人一人に合った専門的な支援を実施します。			
支援項目	6	│ │□ 特性配慮支援(強度行動)	 有	個別の支援プログラムを作成し、手順書に沿った支援を行います。配慮が必要な行動が見られた場合は記録を残します。			
ľ	7		 有	*現在実施しておりません			
	8	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □	無				
	9	□ 視覚・聴覚・言語・人工内	 有	身体障がい者手帳の交付を受けている児童に対し専門性を有する人材を配置し支援を実施します。			
家族支援項目	1	□ 耳装用児支援 □ 家族支援(相談援助)	 有	個別またはグループに対し、居宅、事業所、オンラインにて相談援助を行います。きょうだいの相談も実施します。			
	2		 有	事業所内での活動中に実際の場面を交えながら相談援助を実施します。			
	3		 有	事業所内での活動中に美味の場面を交えなから相談援助を美施します。 支援プログラム提供時間を超えて支援を行います。			
	4		 有				
			 有	学校から事業所、事業所からご自宅への送迎を行います。学校休業日にはご自宅から事業所間の送迎を行います。 			
	5			学校や居宅等と事業所間の移動について自立できるように職員が付き添います。 			
	6		有 ————————————————————————————————————	急病等により利用を中止した場合に連絡調整を行います。			
	7	13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/13/1	有 ————————————————————————————————————	複数のサービスを利用している場合やきょうだいと同時に利用する場合には利用者負担額の上限を管理します。			
	1	□ 地域交流支援	無 	活動内容を発表する場を設け、家族の方や地域の方と交流を深めます。公園遊びやクリーン活動を行い地域交流を行います。			
地域			有 ————————————————————————————————————	学校や関係機関と情報連携を図り、支援に反映させていきます。他の機関から助言をもらい個別支援の作成等を行います。			
域支援	3		有 ————————————————————————————————————	*現在実施しておりません			
援項目	4	□ 保育・教育等移行支援 	有 ————————————————————————————————————	当事業所を退所して地域の機関へ移られる場合は、必要な支援・情報を提供します。			
	5	□ 自立サポート支援	有 ————————————————————————————————————	高校2・3年生を対象として学校や企業との連携・相談・体験の支援を行います。			
	6	□ 事業所間連携支援	有	セルフプランで複数の事業所を利用されている児童に対し支援の状況等、情報の共有を図り支援を実施します。			
N	lo.	 項目	 5領域	支援内容			
	ı			就学児	未就学児	重心児	
日常生活動作	1	□ 食事	健康•生活	落ち着いて食べられるよう、環境設定など を行います。	食具の使い方を支援します。いろいろな食 材にふれていきます。	安全に食事ができるように姿勢保持を行い、必要に応じて刻み食やミキサー食に対応します。	
	2	□ 排せつ	健康•生活	自立に向けて支援を行います。時間を見なか	「ら声掛けを行います。	時間を決め、排尿の確認を行います。	
	3	□ 入浴	健康・生活	*設備がないため、実施していません			
	4	□ 移動	運動・感覚	お出かけ活動などを通して、移動する時に気を付けることなどを一緒に確認します。 人介助を行		安全に移動できるように、必要に応じて2 人介助を行います。安全に過ごせるよう シートを使用します。	
	5	□ 行動障害・精神状態	認知・行動	不安定になった時には、話を聞く時間を作っ	たり、安心できる環境を設定するなど、個別	に対応します。	
	1	□ コミュニケーション	言語・ コミュニケーション	意思決定ができるように、様々な体験を通じて、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする機会を設けます。	遊びを通していろいろな言葉に触れ、物と 名前の一致や気持ちを伝える言葉を増やし ていけるように支援します。	様々な活動や言葉かけなどを通して、意思 の表出を促していきます。友達同士での関 わりの機会をたくさん作ります。	
	2	□説明の理解	認知•行動		: えます。分かりやすい言葉で簡潔に伝えます		
	3	□ 大声・奇声を出す	言語・ コミュニケーション	周囲が驚いたり、他者が迷惑となるような大声や奇声を出す場合、また物等を使って周囲に不快な音を立てる場合等、本人が落ち着い て過ごせるよう配慮するなど、適切な環境を作ります。			
	4	口 用令仁新				異食行動が起こらないように日頃から環境整備を行います。使用したおもちゃはその都度消毒します。	
I		□ 異食行動	認知•行動			消毒します。	
発達	5		認知・行動 認知・行動	異食行動が起こらないように日頃から環境整 多動: 落ち着けるような環境設定を行います 行動停止: 気持ちの切り替えができるような		消毒します。	
発達支援	5 6	□ 多動・行動停止		 多動:落ち着けるような環境設定を行います	。 危険がないように付き添います。 、 声掛けやツールを見つけていきます。	消毒します。	
支援に関	6	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為	認知·行動 認知·行動 認知·行動	多動: 落ち着けるような環境設定を行います 行動停止: 気持ちの切り替えができるような 予定や手順等を事前に示し、本人が安心して 自分の身体を傷つける行為が見られる場合に	で、危険がないように付き添います。 は、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 は、原因を探り、代替策を提案します。	消毒します。	
支援に関する	6 7 8	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為□ 他人を傷つける行為	認知·行動 認知·行動 認知·行動 人間関係·社会性	多動: 落ち着けるような環境設定を行います行動停止: 気持ちの切り替えができるような予定や手順等を事前に示し、本人が安心して自分の身体を傷つける行為が見られる場合に他人を傷つける行為が見られる、または予見	できる場合には、安全確保支援を行います。 できる場合には、安全確保支援を行います。	消毒します。 	
支援に関	6 7 8 9	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為□ 他人を傷つける行為	認知·行動 認知·行動 認知·行動	多動: 落ち着けるような環境設定を行います 行動停止: 気持ちの切り替えができるような 予定や手順等を事前に示し、本人が安心して 自分の身体を傷つける行為が見られる場合に	できる場合には、安全確保支援を行います。 は、正しい行動を伝えます。	消毒します。	
支援に関する項	6 7 8 9 10	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為□ 他人を傷つける行為□ 不適切な行為□ 突発的な行動□ 過食・反すう等	認知・行動 認知・行動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動	多動: 落ち着けるような環境設定を行います行動停止: 気持ちの切り替えができるような予定や手順等を事前に示し、本人が安心して自分の身体を傷つける行為が見られる場合に他人を傷つける行為が見られる、または予見不適切な行為が見られる場合には、手本を見	では、原因を探り、代替策を提案します。 できる場合には、安全確保支援を行います。 できる場合には、安全確保支援を行います。 できる場合には、安全確保支援を行います。 できる場合には、安全確保支援を行います。 できる場合には、安全確保支援を行います。	消毒します。	
支援に関する項	6 7 8 9 10 11	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為□ 他人を傷つける行為□ 不適切な行為□ 突発的な行動□ 過食・反すう等□ てんかん	認知・行動 認知・行動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動 運動・感覚 健康・生活 健康・生活	多動: 落ち着けるような環境設定を行います 行動停止: 気持ちの切り替えができるような 予定や手順等を事前に示し、本人が安心して 自分の身体を傷つける行為が見られる場合に 他人を傷つける行為が見られる、または予見 不適切な行為が見られる場合には、手本を見 前もって分かりやすい説明をする等、事前に アレルギー食等、個別に対応が必要な場合に 服薬状況や発作の様子などを伺い、個別対応	で、危険がないように付き添います。 、、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 には、原因を探り、代替策を提案します。 してきる場合には、安全確保支援を行います。 してきる場合には、安全確保支援を行います。 してきるように支援します。 には、食事提供に関して配慮します。 にを行います。発作が起きた時には、記録・保	護者への連絡を行います。	
支援に関する項	6 7 8 9 10 11 12 13	□ 多動・行動停止□ 不安定な行動□ 自らを傷つける行為□ 他人を傷つける行為□ 不適切な行為□ 突発的な行動□ 過食・反すう等	認知・行動 認知・行動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動 運動・感覚 健康・生活	多動: 落ち着けるような環境設定を行います 行動停止: 気持ちの切り替えができるような 予定や手順等を事前に示し、本人が安心して 自分の身体を傷つける行為が見られる場合に 他人を傷つける行為が見られる、または予見 不適切な行為が見られる場合には、手本を見 前もって分かりやすい説明をする等、事前に アレルギー食等、個別に対応が必要な場合に 服薬状況や発作の様子などを伺い、個別対応	。危険がないように付き添います。 、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 は、原因を探り、代替策を提案します。 できる場合には、安全確保支援を行います。 は、正しい行動を伝えます。 危険を回避できるように支援します。 は、食事提供に関して配慮します。 を行います。発作が起きた時には、記録・保 なく参加できるよう支援します。必要に応じ	護者への連絡を行います。	
支援に関する項	6 7 8 9 10 11 12 13	□ 多動・行動停止 □ 不安定な行動 □ 自らを傷つける行為 □ 他人を傷つける行為 □ 不適切な行為 □ 突発的な行動 □ 過食・反すう等 □ てんかん □ そううつ状態 □ 反復的行動	認知・行動 認知・行動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動 運動・感覚 健康・生活 健康・生活 健康・生活 健康・生活	多動: 落ち着けるような環境設定を行います行動停止: 気持ちの切り替えができるような予定や手順等を事前に示し、本人が安心して自分の身体を傷つける行為が見られる場合に他人を傷つける行為が見られる場合には、手本を見前もって分かりやすい説明をする等、事前にアレルギー食等、個別に対応が必要な場合に服薬状況や発作の様子などを伺い、個別対応自宅での様子や本人の気持ちを尊重し、無理様々な活動を通して興味の幅を広げ、行動へ	。危険がないように付き添います。 、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 は、原因を探り、代替策を提案します。 できる場合には、安全確保支援を行います。 は、正しい行動を伝えます。 危険を回避できるように支援します。 は、食事提供に関して配慮します。 を行います。発作が起きた時には、記録・保 なく参加できるよう支援します。必要に応じ	護者への連絡を行います。	
支援に関する項	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	□ 多動・行動停止 □ 不安定な行動 □ 自らを傷つける行為 □ 他人を傷つける行為 □ 不適切な行為 □ 突発的な行動 □ 過食・反すう等 □ てんかん □ てらうつ状態 □ 反復的行動 □ 対人面の不安緊張	認知・行動 認知・行動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動 運動・感覚 健康・生活 健康・生活 健康・生活 健康・生活	多動: 落ち着けるような環境設定を行います行動停止: 気持ちの切り替えができるような予定や手順等を事前に示し、本人が安心して自分の身体を傷つける行為が見られる場合に他人を傷つける行為が見られる場合には、手本を見前もって分かりやすい説明をする等、事前にアレルギー食等、個別に対応が必要な場合に服薬状況や発作の様子などを伺い、個別対応自宅での様子や本人の気持ちを尊重し、無理様々な活動を通して興味の幅を広げ、行動へ	。危険がないように付き添います。 、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 は、原因を探り、代替策を提案します。 できる場合には、安全確保支援を行います。 せ、正しい行動を伝えます。 危険を回避できるように支援します。 は、食事提供に関して配慮します。 を行います。発作が起きた時には、記録・保 なく参加できるよう支援します。必要に応じ の執着を減らしていけるよう支援します。	護者への連絡を行います。	
支援に関する項	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	□ 多動・行動停止 □ 不安定な行動 □ 自らを傷つける行為 □ 他人を傷つける行為 □ 不適切な行為 □ 突発的な行動 □ 過食・反すう等 □ てんかん 3 □ そううつ状態 4 □ 反復的行動 □ 対人面の不安緊張 集団生活への不適応 6 □ 読み書き	認知・行動 認知・行動 認知・行動 利制を持動 認知・行動 人間関係・社会性 認知・行動 運動・感覚 健康・生活 健康・生活 健康・生活 理動・感覚 人間関係・社会性 言語・コミュニケーション	多動: 落ち着けるような環境設定を行います行動停止: 気持ちの切り替えができるような予定や手順等を事前に示し、本人が安心して自分の身体を傷つける行為が見られる場合に他人を傷つける行為が見られる。または予見不適切な行為が見られる場合には、手本を見前もって分かりやすい説明をする等、事前にアレルギー食等、個別に対応が必要な場合に服薬状況や発作の様子などを伺い、個別対応自宅での様子や本人の気持ちを尊重し、無理様々な活動を通して興味の幅を広げ、行動へ他の児童との関わりや、事業所での活動を通	。危険がないように付き添います。 、声掛けやツールを見つけていきます。 活動できるよう、支援を行います。 は、原因を探り、代替策を提案します。 できる場合には、安全確保支援を行います。 せ、正しい行動を伝えます。 危険を回避できるように支援します。 は、食事提供に関して配慮します。 を行います。発作が起きた時には、記録・保 なく参加できるよう支援します。必要に応じ の執着を減らしていけるよう支援します。 ほて、不安感を減らし集団生活の過ごし方を 提供します。	護者への連絡を行います。 で関係機関との連携を行います。 学べる環境を提供します。	